

- 1 (1) 自然数  $x, y$  は,  $1 < x < y$  および

$$\left(1 + \frac{1}{x}\right)\left(1 + \frac{1}{y}\right) = \frac{5}{3}$$

をみたす。  $x, y$  の組をすべて求めよ。

- (2) 自然数  $x, y, z$  は,  $1 < x < y < z$  および

$$\left(1 + \frac{1}{x}\right)\left(1 + \frac{1}{y}\right)\left(1 + \frac{1}{z}\right) = \frac{12}{5}$$

をみたす。  $x, y, z$  の組をすべて求めよ。

- 2 点  $O$  を中心とする半径  $r$  の円周上に, 2 点  $A, B$  を  $\angle AOB < \frac{\pi}{2}$  となるようにとり  $\theta = \angle AOB$  とおく。この円周上に点  $C$  を, 線分  $OC$  が線分  $AB$  と交わるようにとり, 線分  $AB$  上に点  $D$  をとる。また, 点  $P$  は線分  $OA$  上を, 点  $Q$  は線分  $OB$  上を, それぞれ動くとする。

- (1)  $CP + PQ + QC$  の最小値を  $r$  と  $\theta$  で表せ。  
 (2)  $a = OD$  とおく。  $DP + PQ + QD$  の最小値を  $a$  と  $\theta$  で表せ。  
 (3) さらに, 点  $D$  が線分  $AB$  上を動くときの  $DP + PQ + QD$  の最小値を  $r$  と  $\theta$  で表せ。

- 3  $xy$  平面上に放物線  $C: y = -3x^2 + 3$  と 2 点  $A(1, 0), P(0, 3p)$  がある。線分  $AP$  と  $C$  は,  $A$  とは異なる点  $Q$  を共有している。

- (1) 定数  $p$  の存在する範囲を求めよ。  
 (2)  $S_1$  を,  $C$  と線分  $AQ$  で囲まれた領域とし,  $S_2$  を,  $C$ , 線分  $QP$ , および  $y$  軸とで囲まれた領域とする。  $S_1$  と  $S_2$  の面積の和が最小となる  $p$  の値を求めよ。

**4**  $a, b, c$  を正の定数とする。空間内に3点  $A(a, 0, 0)$ ,  $B(0, b, 0)$ ,  $C(0, 0, c)$  がある。

- (1) 辺  $AB$  を底辺とするとき、 $\triangle ABC$  の高さを  $a, b, c$  で表せ。
- (2)  $\triangle ABC$ ,  $\triangle OAB$ ,  $\triangle OBC$ ,  $\triangle OCA$  の面積をそれぞれ  $S, S_1, S_2, S_3$  とする。ただし、 $O$  は原点である。このとき、不等式

$$\sqrt{3} S \geq S_1 + S_2 + S_3$$

が成り立つことを示せ。

- (3) (2)の不等式において等号が成り立つための条件を求めよ。

**5**  $A$  と  $B$  の2人が、1個のサイコロを次の手順により投げ合う。

1回目は  $A$  が投げる。

1, 2, 3の目が出たら、次の回には同じ人が投げる。

4, 5の目が出たら、次の回には別の人が投げる。

6の目が出たら、投げた人を勝ちとしそれ以降は投げない。

- (1)  $n$  回目に  $A$  がサイコロを投げる確率  $a_n$  を求めよ。
- (2) ちょうど  $n$  回目のサイコロ投げで  $A$  が勝つ確率  $p_n$  を求めよ。
- (3)  $n$  回以内のサイコロ投げで  $A$  が勝つ確率  $q_n$  を求めよ。